

第9回カンマームジークアカデミー in 呉

■ 講師アーティスト プロフィール

松本 和将 (ピアノ) Kazumasa Matsumoto



岡山県倉敷市出身。日本音楽コンクール優勝、全賞を受賞。ブゾーニ国際ピアノコンクール第4位。エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位。これまでにプラハフィル、プラハ響、読売日響、ベルギー国立オーケストラ、大阪フィル他多くのオーケストラ、宮本文昭、前橋汀子、漆原啓子、趙静らの音楽家と共演。2010年上里はな子、向井航とピアノトリオを結成し、2012年には全国ツアーを行う。ソロでは、

2009年より3年連続、オールショパンプログラムで全国ツアー。これまでに3枚のショパンアルバムを含む20枚のCDをリリースしている。東京藝術大学(2009~2012年)、くらしき作陽大学、名古屋音楽大学で後進の指導にもあたる。

下田 望 (ピアノ) Nozomi Shimoda



広島県呉市出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学音楽学部卒業。第13回教育連盟ピアノオーディション全国大会入賞。入賞者演奏会に出演。第21回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会F級にて、ベスト10賞受賞。在学中より、NHK-FMリサイタルに伴奏者として数回出演。今までにイェルク・デムス、ジャック・ルヴィエなどのマスタークラス受講。現在はオハーツク紋別音楽セミナーなどの

公式伴奏者、セミナーなどの演奏員、ソロ、室内楽をはじめとして、幅広く多方面で活躍している。2010年より東京藝術大学音楽学部管打楽器科非常勤講師(伴奏助手)。

島田 彩乃 (ピアノ) Ayano Shimada



桐朋女子高等学校音楽科を首席卒業。パリ国立高等音楽院、エコールノルマル音楽院修了、さらに文化庁海外留学制度研修員としてライプツィヒ音楽大学にて研鑽を積む。国内外数々のコンクールにて優勝、入賞。ヨーロッパ各地、南アフリカ、中国等で演奏活動を展開する。これまで、東京フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、シドニー交響楽団、ヨハネスブルグ交響楽団等と共演。

CD『ドビュッシー／デュティユー／ラヴェル』、『ブラームス：ピアノ作品集』(レコード芸術特選盤)をリリース。また、ソロのみならず室内楽奏者としても精力的に取り組む、国内外アーティストと多数共演、厚い信頼を得ている。

欧州のフェスティバルに継続して招かれ、リサイタルやマスタークラス等、海外でも活動を展開している。

上里 はな子 (ヴァイオリン) Hanako Uesato



2歳よりヴァイオリンを始め、全日本学生音楽コンクール小中学生の部全国1位。1990年豊橋市の文化振興特別賞を受賞。1995年ウィーン国立音楽大学に首席で入学。1997年パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第5位。2001年ヤッシャ・ハイフェッツ国際ヴァイオリンコンクール第2位。帰国後はリサイタルや室内楽と演奏等で全国を飛び回るかたわら、後進の指導にも力を入れている。

これまでにトリオ、デュオを含む8枚のCDをリリース。

ビルマン 聡平 (ヴァイオリン) Sohei Birmann



3歳よりヴァイオリンを始める。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。同大学を経て、ローザンヌ高等音楽院卒業。同大学院修士課程修了。8歳で京都音楽コンクール金賞奨励賞。日本演奏家コンクール優勝。YBP国際コンクール優勝。大阪国際コンクール第3位入賞。

これまでに山本彰、工藤千博、澤和樹、清水高師、ピエール・アモイアル各氏に師事。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団2ndヴァイオリン首席奏者。

修了演奏会 & 講師コンサート

坂口 弦太郎 (ヴィオラ) Gentaro Sakaguchi



大阪府堺市出身。3歳よりヴァイオリンを始め17歳でヴァイオリンに転向し、東京藝術大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻、同大学院音楽研究科修士課程器楽科室内楽専攻(ヴァイオリンとピアノの二重奏)修了。現在、NHK交響楽団ヴァイオリン奏者。第9回日本室内楽コンクール第3位入賞。(原田恭子: Pf との二重奏) 奨励賞受賞。オーケストラの他に「アベルト弦楽四重奏団」、「N響メンバーによる室内楽団」のメンバーとして、また様々なプロオーケストラへの客演首席、TV、ラジオ出演、アーティストのサポート録音などジャンルの垣根を超えての演奏活動、ヴァイオリンの伝道師としてその魅力の啓発活動も行なっている。

向井 航 (チェロ) Wataru Mukai



関西フィルハーモニー管弦楽団特別契約首席チェロ奏者(2007年~)。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校卒業。同大学を経てハンガリー国立リスト音楽院に留学。「Crustacea」、「CANTHANA」、ナガノチェンバーオーケストラ、ピアノトリオ「まつきとわたるとはなこのトリオ」、ハーモニーホール福井レジデント弦楽四重奏「DINO quartet」、各メンバー。ソリストとしてこれまで札幌交響楽団、関西フィル、京都フィル、Georgia sinfonietta、Tbilisi konservatorium orchestraと共演。国内外のオーケストラに客演首席奏者として招聘され、Georges Enesco Festival、Tbilisi baroque festivalなどの音楽祭に出演。国際的に活躍している。

マルモ ササキ (チェロ) Marumo Sasaki



バドヴァ国立音楽院、ローザンヌ音楽院、ベルリン国立芸大卒。W.ベットヒャー、D.ゲリンガスに師事。ジェノヴァ国際コンクール他、多数優勝。ローザンヌ室内管、バーデン＝バーデン・フィル等と、ソリストとして協演し高い評価を得る。ベルリン国立歌劇場管弦楽団に初のアジア人・永久正団員として在籍、フォアシュペーラーも務める。CD「チェロペラ～歌劇場の思い出」をリリース、白山 開山1300年 祭記念CD作成に参加。コバケンとその仲間たちオーケストラ(客演首席奏者)他、ソロ及び室内楽奏者として世界各地で演奏活動を行っている。

www.marumosasaki.de

特別講師

豊嶋 泰嗣 (ヴァイオリン) Yasushi Toyoshima



1986年大学卒業と同時に新日本フィルのコンサートマスターに就任。ソリストとしても、国内外のオーケストラとの共演。現在は新日本フィルソロ・コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管コンサートマスター、九響桂冠コンサートマスター。京都市響特別名誉友情コンサートマスター。アルティ弦楽四重奏団のメンバーとしても活躍。